

令和元年度（10月入学）、令和2年度（4月入学）

大学院薬学教育部博士前期課程入試（第1期）基礎科目出題範囲

薬学教育モデル・コアカリキュラム C の内容（薬学基礎：物理・化学・生物）から CBT 様の形式で出題する。

（参考）薬学教育モデル・コアカリキュラム C 薬学基礎

C1 物質の物理的性質

- (1) 物質の構造
- (2) 物質のエネルギーと平衡
- (3) 物質の変化

C2 化学物質の分析

- (1) 分析の基礎
- (2) 溶液中の化学平衡
- (3) 化学物質の定性分析・定量分析
- (4) 機器を用いる分析法
- (5) 分離分析法
- (6) 臨床現場で用いる分析技術

C3 化学物質の性質と反応

- (1) 化学物質の基本的性質
- (2) 有機化合物の基本骨格の構造と反応
- (3) 官能基の性質と反応
- (4) 化学物質の構造決定
- (5) 無機化合物・錯体の構造と性質

C4 生体分子・医薬品を化学による理解

- (1) 医薬品の標的となる生体分子の構造と化学的な性質
- (2) 生体反応の化学による理解
- (3) 医薬品の化学構造と性質、作用

C5 自然が生み出す薬物

- (1) 薬になる動植物
- (2) 薬の宝庫としての天然物

C6 生命現象の基礎

- (1) 細胞の構造と機能
- (2) 生命現象を担う分子
- (3) 生命活動を担うタンパク質

- (4) 生命情報を担う遺伝子
- (5) 生体エネルギーと生命活動を支える代謝系
- (6) 細胞間コミュニケーションと細胞内情報伝達
- (7) 細胞の分裂と死

C7 人体の成り立ちと生体機能の調節

- (1) 人体の成り立ち
- (2) 生体機能の調節

C8 生体防御と微生物

- (1) 身体をまもる
- (2) 免疫系の制御とその破綻・免疫系の応用
- (3) 微生物の基本
- (4) 病原体としての微生物